



しょうにん魂① (創刊号)

令和8年4月14日 (火)
文責：校長 小林年晴

校長の小林年晴です。
子どもたちの笑顔のために頑張ります！どうぞよろしくお願ひいたします。



★令和8年度新任式、1学期始業式（4月8日）

始業式では「失敗を恐れず挑戦・チャレンジして欲しい。失敗しない人は挑戦していない人、誰でも失敗はする。何に挑戦するか校長先生にも教えてね。」と子どもたちに伝えました。また、昨年度に引き続き、「よいところ見つけ」に取り組みます。私自身も子どもたちのよいところをみつけて子どもたちに伝えていきますがご家庭でも是非、子どもたちのよいところを教えてあげてください。他人と比べるのではなく、自身の成長を実感し、自己肯定感や自己有用感を高めていきたいと思ひます。

- ※自己肯定感：ありのままの自分を認め、受け入れる感覚
- ※自己有用感：自分は社会の中で価値のある存在だと感ずること



また、今年度新たに13名の教職員が着任いたしました。
全教職員一丸となって上人小を盛り上げていきますのでどうぞよろしくお願ひいたします。

★入学式（4月13日）

33人の1年生が入学しました！
式では私の式辞や教育長からの告示にもしっかりと話している人の方を向いて聞いていました。練習もしていないのに、お礼などの所作や歌も大きな声で歌えていて頼もしかったです。



また、最高学年となった6年生が学校の代表、リーダーとして入学式に参加しました。新入生と手をつないで入場するなど早速、お兄さんお姉さんぶりを発揮していました。準備や後片付けも積極的に行うなど、頼もしい最高学年です。



★学校通信について

昨年度に引き続き、タイトルを「しょうにん魂」としました。由来は、私の出身地である滋賀県の近江商人「商人魂」と上人小の「しょうにん」をかけあわせています。「商人魂」とは、「顧客、相手を喜ばせたいというマインド」のことを言いますが、上人っ子にも、友だちを喜ばせたいという気持ちを持ってもらいたいです。あわせて、近江商人の「三方よし」を拡大し「子ども」、「保護者」、「教職員」、「地域」の四方にとってよしとなるような学校運営に努めたいと思ひます。

※「三方よし」：売り手、買い手、世間の三方がよし（満足）とする考え



上人小のHPです。
子どもたちの日頃の様子をご覧ください

また、学校ホームページにも子どもたちの日頃の様子を週1を目標に掲載しますので是非、ご覧ください。子どもたちの学校での様子を中心にお届けしますので、お楽しみに！